

まつしま

# 議会だより

第133号

平成30年2月1日発行  
宮城県松島町議会



より良い松島にするために頑張ります (松島町議会議員)

- ◇ 新たな議会がスタート.....P 2
- ◇ 5人の議員が質問(一般質問).....P 4
- ◇ 議案審議.....P 10
- ◇ 平成29年度各種会計補正予算.....P 12
- ◇ 町民の声.....P 16

平成29年  
第4回 定例会

[12月15日~12月20日]

# 新たな議会がスタート

松島町議会議員選挙後初めての議会（平成29年第4回定例会）が、平成29年12月15日から12月20日までの会期で開催された。議長に阿部幸夫議員、副議長に色川晴夫議員、各委員会委員を選任し、新しい議会構成が決定した。

また、提案された議案は、20件（専決処分の承認、条例の制定・一部改正、和解の申し立て、指定管理者の指定、工事請負契約・変更の締結、各種会計補正予算、人事案件）、議員提案が1件。審議の結果、すべて原案のとおり可決した。

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年12月の議会議員選挙の改選で新しい議会構成となりました。町民皆様の信頼に応え、議員としての責務を果たすべく、議会活動の更なる充実と改革に新たな気持ちで取り組んでまいります。

また、議会では「開かれた議会」を目指し、広く議会活動等を皆様にお伝えし、ご意見やご要望など、一層町政に反映させるため、新たに「広報広聴常任委員会」を組織しました。町民皆様の負託にお応えできるよう、一層の努力をしてみたいと思います。

松島町は、目に見える形で復興関連事業とともに長期総合計画の主要施策も進められています。議会としても町政全般に注視しながら、町の発展のために取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

平成30年が皆様にとって明るく、そして幸多い年となりますようご祈念し、新年のご挨拶いたします。

松島町議会 議長 阿部幸夫

## 議会運営委員会



円滑な議会運営のため、議会運営全般について協議し、意見調整を図る委員会

## 教育民生常任委員会



町民福祉課、健康長寿課、建設課、水道事業所、教育委員会の所管に属する事項を担当する委員会

## 総務経済常任委員会



総務課、企画調整課、財務課、産業観光課、会計課、選挙管理委員会、監査委員の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項を担当する委員会

# 新たに選出された 14名の議員



副議長 13番 色川 晴夫  
議長 14番 阿部 幸夫



6番 片山 正弘      5番 高橋 利典      4番 赤間 幸夫      3番 緑山 市朗      2番 櫻井 靖      1番 杉原 崇



12番 高橋 幸彦      11番 菅野 良雄      10番 後藤 良郎      9番 太齋 雅一      8番 今野 章      7番 澁谷 秀夫

※写真は、議会審議中に撮影したものを使用しました。  
※番号は議席番号になります。

## 委員会等の構成

監査委員	市3ヶ町村組合議会議員	吉田川流域溜池大和町外3	宮城連合議会議員	宮城県後期高齢者医療	塩釜地区消防事務組合議会議員	宮城東部衛生処理組合議会議員	議会運営委員会			広報広聴常任委員会										教育民生常任委員会				総務経済常任委員会				副議長	議長								
							委員会						広聴分科会					広報分科会					委員会				委員会										
							委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員			委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長	
赤間幸夫	太齋雅一	緑山市朗	後藤良郎	片山正弘	今野章	櫻井靖	高橋幸彦	太齋雅一	今野章	澁谷秀夫	後藤良郎	菅野良雄	阿部幸夫	高橋幸彦	今野章	片山正弘	高橋利典	赤間幸夫	菅野良雄	色川晴夫	後藤良郎	太齋雅一	澁谷秀夫	緑山市朗	杉原崇	櫻井靖	色川晴夫	後藤良郎	菅野良雄	太齋雅一	高橋幸彦	赤間幸夫	緑山市朗	高橋利典	高橋幸彦	色川晴夫	阿部幸夫

# 町政Q & A

## 一般質問 ここが聞きたい!

### 5人の議員が 9件について質問

後藤良郎議員 (5ページ) ◆ 町営住宅の環境改善を

赤間幸夫議員 (6ページ) ◆ 第7期介護保険事業計画の見通しは

菅野良雄議員 (7ページ) ◆ 上初原住宅内の道路段差の改良を  
◆ デマンドバス導入は議題になっているのか

今野章議員 (8ページ) ◆ 国民健康保険税はどうなる  
◆ 障がい者等移送サービスの実現を

櫻井靖議員 (9ページ) ◆ 自習室の設置を  
◆ 子ども達の登下校時の安全対策は  
◆ 瑞巖寺落慶法要に向けた町の取り組みは

#### ※一般質問とは

議員が町長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求めること



ごとう よしろう  
後藤良郎 議員

## 問 町営住宅の環境改善を

## 答 負担がかからないようにしたい

**問** 本町の町営住宅長寿  
命化計画は平成29年度か  
ら38年度までの10年間と  
し、5年毎に見直しを行  
うものとしているが、何  
故もう少し早くスタート  
できなかったのか。

**町長** 東日本大震災の発  
生により復興事業を最優  
先にしてきた。多くの事  
業を平成32年度までに完  
成するように努力しなが  
ら、この事業が終わり次  
第、長寿命化計画を進め  
ていく。

**問** 長寿命化計画の対象  
団地が高城住宅の1号棟  
から3号棟になっている  
が、改修工事の時期はど  
うなっているのか。

**建設課長** 平成33年度以  
降に詳細設計を行い、そ  
の後改修工事を行う計画  
である。1年目に1棟分  
の設計を行い、翌年に1  
棟分の工事を行う。3棟  
あるので終了するのに6  
年かかる。

**問** 高城住宅の1号棟か  
ら3号棟の改善事業内容  
が示されているが費用は  
どのくらいかかるのか。

**建設課長** 1棟の改修費  
用はおおよそ2億300  
0万円かかる。



高城住宅1号棟

**問** 建物の耐用年数の経  
過年数によるが、その費  
用の手当てはどのよう  
になっているのか。

**建設課長** 長寿命化計画  
をしっかりと立てること  
により国からの補助金や交  
付金が受けられると考  
えている。今の段階では国  
からの補助金が2分の1  
で、残りは起債がきくと  
考えている。

**問** 新高城団地4号棟か  
ら5号棟には踊り場に窓  
があるが、1号棟から3  
号棟には窓がない。なぜ  
か。



高城住宅 (踊り場の階段)

**副町長** 1号棟から3号  
棟については昭和56・57  
年に建設したが、その当  
時は県の標準設計に基づ  
いて建設した。また4号  
棟から5号棟については  
平成7・8年に建設  
したが、標準設計が変化  
してきたと考える。

**問** 1号棟から3号棟に  
住んでいる方は高齢者が  
多く、風や雨の時には大  
変な思いをしていると何  
度も何度も訴えている。  
一つの窓を作るのにどれ  
位費用がかかるのか。

**建設課長** 60万円ぐらい  
である。

**問** 窓について、長寿命  
化計画の中で考えるとの  
ことであるが、この計画  
とは切り離して早急に実  
施すべきではないのか。

**町長** 窓については検討  
する。全体的な考え方と  
して、1号棟から3号棟  
の改修工事を進めなが  
ら、工事工法や家賃等を  
踏まえて負担のかからな  
い方向で検討していき  
たい。



## 第7期介護保険事業計画の見通しは



## 地域包括ケアの更なる構築・推進を図っていく

また、地域支え合い体制づくりへの参加意向も積極的で、希望の見える結果が得られている。これまで、各種団体に対し、地域包括ケアシステムについて講話をさせていただき、地域の自主的なふれあいサロンが8カ所から、現在26カ所まで増えている。

**健康長寿課長** 介護予防・生活におけるリスク等を盛り込んだアンケートを実施した結果、約6割の方から、運動機能、転倒、閉じこもり、栄養、口腔、認知症、うつ傾向の項目などについて回答が得られた。

**問** 前計画をどのように評価分析し、第7期の取組みをスタートしていくのか。



あか ま ゆき お 赤間 幸夫 議員

このようなことから介護保険運営協議会（社会福祉協議会、ボランティア、介護家族、民生委員、事業者、医師等で構成）にはかり、高齢者全体にわたる介護予防を推進す



元気塾の開催状況

る仕組みづくりを、重点施策としてまとめ、議会、町民にお知らせし、計画の推進を図っていく。

**問** 町民の意向が計画にどの程度反映されているのか。

**町長** 地域計画の中で、町はどう関わり、地域を盛り上げていくのか、元気塾の手助けを通じ広げている。介護は、自助・共助・公助に加え「近所」も必要だと考えている。

**健康長寿課長** 計画の実現は現場の声、住民の直接の相談を聞くことが基本であり、相談を受けた課題と様々な統計や事業から見える重点施策を中心に健康づくり、高齢者支援を展開していく。

**問** 町民への計画の周知と、その実行性のあり方をどのように描いているのか。

**健康長寿課長** 計画のダイジェスト版プラス介護保険を使うときの使い方、保険料について全て集約し、わかりやすくしたものを、これまで同様に活用していただけるように全戸配布する。

また、所得に応じた保険料の軽減措置等は、申請主義であるので、本人等へ申請を促し、なるべく仕組みを活用できるように今後も対応していく。更に、地域包括支援センターだよりの活用や出前講座の場で、第7期計画の周知に努めていく。



議員 良雄 野 菅

# 問 上初原住宅内の道路段差の改良を

## 答 29年度内に改良する

**問** 上初原住宅地内の道路と宅地の間に段差があり転んで怪我している人もいると聞く。条例では、敷地内の通路は日常生活の利便性、通行の安全、災害の防止などに配慮しなければならぬと定められている。条例に照らし合わせると好ましい環境ではないと思うが現場を把握しているのか。

**町長** 現地に出向き、写真などで把握している。アスファルト合材を使って29年度内に改良するように指示している。



上初原住宅

### 問

デマンドバス導入は議題になっているのか

### 答

費用を含めて検討したい

**問** 今年度の施政方針で、町長は町民バスの利便性を図るためバス停や運行ダイヤ、路線の見直しを行い利用しやすい運行を図ると述べていたが、見直しを図っているのか。

**町長** 昨年度から松島駅駐輪場前、海岸駅前への乗り入れを開始し、それに伴うバス停の移設、新設、ルート及びダイヤ改正を行っている。

**問** 利用状況は変化したのか。

**総務課長** 住民の利用者に大きな変化はないが、観光客の利用が徐々に増えている。海岸駅前については、中学生や高齢者の利用が増えている。

**問** 町民の中には、買い物や通院を含め公共交通に頼っている人が多い。特に高齢者は、足の確保に苦勞し町民バスの運行に不満を持っている人が

多い。  
法律に基づき「地域交通網形成計画」の作成中であり、その中で「地域公共交通会議」を開催することになっているが主な協議項目はどんな内容か。

**総務課長** 地域公共交通ネットワークの再編、収益改善、利便性の向上、まちづくりとの連携した取り組みの四項目である。

**問** デマンド型のバス導入は議題となっていないのか。

**総務課長** デマンド交通については、登録制及び予約制、不定期運行、さらに有料化といったことに対する抵抗感があり、利用者アンケートにおいて利用しないとの答えが多かった。

「地域公共交通会議」の議題の中で、本町にデマンド交通が適しているのか、デマンドタクシーを展開している会社の方も委員として加わっているため、全国の成功事例、失敗事例などの意見を聴

きながら国や県の指導を踏まえて検討していきたい。

**問** アンケートにおいて利用しない答えが多くあったとの答弁であるが、デマンド交通について町民の理解が得られていないのではないのか。石巻市や塩竈市ですでに運行しており利用者も多いと聞いている。足の確保に苦勞している人がいれば解消してやるべきではないのか。

**町長** デマンドは有料になる仕組みを説明しても理解していただくのは難しい。その費用をどうすればいいののか、検討したい。



一般質問

# 問 国民健康保険税はどうなる

## 答 内部的な議論の途中である



あきら 議員  
今野 章

一般質問

**問** 来年の国保運営の県単位化にむけ、9月に保険料試算が公表された。本町は29年度ベースで前年度の1・3%増だが、大幅増の町もある。国保運営方針は、将来的な保険料水準の統一を示しているが、その時期は。

**町民福祉課長** 現行の宮城県の運営方針は水準統一の時期を具体的に示しておらず、平成33年度以降になると思われる。

**問** 試算では、激変緩和措置を講じたとしているが具体的内容は。

**町民福祉課長** 激変緩和措置は、平成28年度1人当たり納付金額と平成30年度1人当たり納付金額を比較し、一定割合を超過した分に措置され、保

険給付費等の自然増は対象としない。

**問** 保険税の算定方法を4方式から3方式へ切り替えることになるが、賦課方式の切り替えについて、どう考えているか。

**町民福祉課長** 平成30年度より3方式による算定賦課を検討しており、応能割、応益割の割合を50対50と考えている。

**問** 本町は現在、応能割52、応益割48の割合で、保険料が上がり、低所得世帯の負担が大きくなるのではないか。

**町長** 財政調整基金を活用するなど、ある程度平準化したいと思っておりますが、内部的な議論の途中である。

# 問

## 障がい者等移送サービスの実現を

# 答

## まず実態把握から始めたい

**問** 実現に向けて様々な関門があるが、その壁を乗り越えて移送サービスを実現してほしいという思いに込めることが大切なのではないか。

**町長** 町内に移送サービスを必要とする方々がどれくらいいるかなど実態を把握し、議論をしていきたい。

**問** 障がいを持った方など、1人でタクシーやその他の公共交通機関を利用することが困難な方が、町外への通院などで介護タクシーを利用すると大きな負担となり、家計のやりくりも大変である。こうした方々を対象にした移送サービスの実現が求められていると思うがどうか。

**町長** 移送サービスを実現するに当たっては実施主体等を精査する必要があると思う。当面、現在実施している障がい者外出支援事業及び高齢者タクシー助成事業を継続していきたい。







さくら い やすし  
櫻井 靖 議員

## 問 自習室の設置を

## 答 勤労青少年ホームの図書室を 自習室として活用して欲しい

**問** 勉強に対して意欲のある子ども達のために、勤労青少年ホームなどに自習室を設置できないか。

**教育長** 土日開設している勤労青少年ホームの図書室を自習室として活用していただくよう学校を通じて保護者に周知していく。  
また、たくさん入って入り切れないようなことになれば検討していきたい。

## 問 子ども達の登下校時の 安全対策は

## 答 わかりやすくまとめ 保護者に周知した

**問** Jアラートの警報など、新たな脅威が身近に起こっていることに対して、どのような対応がなされているのか。

**教育長** 登下校中にJアラートが作動したとき、その場所から、自宅に戻ったほうがいいのか、学校に行く方がいいのか学校で話し合ってもらっている。  
また、Jアラートだけでなく、津波、地震、大雨等への対応に関して、わかりやすくまとめて学校、保護者に周知している。また保護者と常に話し合いをもちたいと考えている。

**問** 不審者対策として、車に張ってもらうステッカーをもっと配布したり、ウォーキングをしている方々に協力してもらえないことは考えられないか。

**教育長** 現在、見守り用のベストの在庫があるので、PTAを通じてお願いできる方々に着用してもらえようしていきたい。自動車用のステッカーについては、PTAや青少年健全育成会などから助言をもらいながら対応していきたい。

## 問 瑞巖寺落慶法要に向けた 町の取り組みは

## 答 ブルーインパルスの 展示飛行を依頼した

**問** 瑞巖寺落慶法要やその記念行事に向けて、松島町としてどのようなことを考えているのか。

だけるように航空幕僚長宛てに依頼した。  
また、花火大会や武者行列等について、町が当初予算でどれぐらい措置できるか、今の段階では決まっていない。

**町長** 落慶法要に向けて各種PRをする際には宣伝周知を行っていきたい。記念行事等については、航空自衛隊のブルーインパルスの展示飛行を松島上空で実施していた



落慶法要のポスター

# 議案 審議

# 松島町 B&G海洋センターが 指定管理に

松島町水産業共同利用  
施設設置条例の制定

## 主な内容

東日本大震災復興交付金事業により整備した松島町水産業共同利用施設の設置及び管理に関し必要な事項を定めるもの。

## 質疑

**杉原 崇議員** 漁具倉庫の指定管理者募集時期と施設の供用開始時期は。

**産業観光課長** 指定管理者については、2月の中旬頃、供用開始は、4月1日と考えている。

**後藤良郎議員** 使用目的は何か。

**産業観光課長** 基本的には、漁具資材の収納と考えている。



磯崎漁港漁具倉庫

## 議案審議

**赤間幸夫議員** 町長が特に必要と認める場合の使用料の減免とはどういう内容か。

**産業観光課長** 使用目的が松島町の水産業の振興を図るために使われるものと判断した場合、全額か半額かの減免措置を取りたい。

**菅野良雄議員** 本町において、自治法に記されている、特に重要な施設はあるのか。今後の事も考え、指定しておくべきではないか。

**副町長** 現段階では、今後については、状況を判断しながら対応して行きたい。

**今野 章議員** 施設の損壊に関する罰則規定も条例の中で定めることは出来ないのか。

**産業観光課長** 指定管理者制度における損壊負担の割合については財産区分によって決まっている。賛成全員・可決

## 職員の給与に関する 条例の一部改正

### 主な内容

平成29年8月8日に出された人事院の勧告に伴

い、一般職の職員等に支給する給料及び勤勉手当の引き上げ等に係る措置について国の一般職員と同様の改正を行うもの。

## 質疑

**今野 章議員** 今回の引き上げで職員のラスパイルスは、どれ位まで上がるのか。

**総務課長** 昨年より0.7上がり92・1となり、昨年と同じ位の上昇率である。

## 松島町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める 条例の一部改正

## 質疑

**今野 章議員** 本町において、町内外を問わず特定地域保育を利用されている人はいるのか。

**町民福祉課長** 現時点では、利用者はいない。

**赤間幸夫議員** 支給認定証の交付に当たって、保護者から申請があった場合のみの交付と改正されるが、保護者への周知徹底を図って行く必要があるのではないか。

**町民福祉課長** 現段階においては、町内に居住する児童のみの入所としている。町外からの入所については、保育士等の人数や施設の大きさ等で、そこまで配慮するのは難しい状況である。

賛成全員・可決

## 和解の申立てについて

### 主な内容

町道根廻磯崎線道路築造事業に必要な土地を取得するため、保存登記されていない土地を所有権移転登記するため、町が所有権を有することを確認する旨の和解を申し立てるものである。

## 質疑

**色川晴夫議員** 所有権不明の土地は、どれ位あるのか。

**建設課長** 今回の場合は、所有者が不明というものと権利設定の部分が、土地登記簿謄本に明記されていない案件であり、件数的には少ない。

**今野 章議員** 不在者財産管理人の選任申し立てを行った日及び実際に所有権の移転登記が終わるのはいつ頃となるのか。

**建設課長** 財産管理人の申請は、5月8日に行っている。所有権移転登記については、年度内完了予定である。

賛成全員・可決

## 指定管理者の指定

### 主な内容

松島町B&G海洋センター及び松島町民グラウンドの指定管理者の指定について、特定非営利活動法人マリソル松島スポーツクラブを指定管理者に指定するものである。指定期間は、平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間である。

## 質疑

**後藤良郎議員** 自主事業計画書の具体的な内容は、**教育次長** 児童館と連携した親子が運動を通じたふれあいの場ということでのボール遊びや高齢者の方との卓球やバウンド

テニス等を通じての体験の提案である。

**杉原崇議員** B&Gと町

民グラウンド、文化観光交流館を含めた駐車場の調整はどうなっているのか。

**教育次長** 調整会議を行

って駐車場の確保をしている。

**櫻井靖議員** 敷地内の庭

木の剪定はどうなっているのか。

**教育次長** 指定管理者に

お願いしたい。

**今野章議員** 説明会にき

たのはマリソル以外はどこか。

**海洋センター所長**

太平ビルサービス仙台支店と企業組合労働センター事業団である。

**赤間幸夫議員** B&G財



松島町B&G海洋センター

団の評価制度とはどのようなものか。

**海洋センター所長**

会議に出席した回数や事業の件数等、年間の実績を出して、B&G財団が評価する制度である。

**菅野良雄議員** 補助金の

削減を考えながら財政運営しているとき、指定管

理料が増額になるとい

う根拠は。

**町長** 複数の団体が来て、

様々な項目において審査会を開いた。その中から

業者が選定され、公平に行われるものであり、競争性も出てくる。金額は

妥当なものと考えている。

**賛成多数・可決**

### 工事委託に関する協定の締結

○協定名

磯崎第二雨水ポンプ場の復興事業及び高城浜雨水ポンプ場の災害復旧事業に係る建設工事委託に関する協定

○協定の相手方

日本下水道事業団

○協定の金額

14億6300万円

○完成予定年度

平成31年度

### 質疑

**杉原崇議員** 磯崎第二ポ

ンプ場の降雨対応量は。

**水道事業所長** 1時間に

47・5ミリとして全体雨量を排出する毎秒約1ト

ン分を500ミリのポン

プ2台で松島湾に放流す

る。

**今野章議員** 他のポン

プ場の進捗状況は。

**水道事業所長** 小石浜地

区、浪打浜は今年度末の完成。普賢堂、蛇ヶ崎は

来年の夏ごろまで延長、

長田ポンプ場は施工中で、小梨屋ポンプ場は2月中

旬から施工予定。西柳ポ

ンプ場は用地買収が進ま

ないが、32年度完成を目

指す。

**赤間幸夫議員** ポンプの

稼働率が上がった場合の維持管理体制は。

**水道事業所長** 増設のポ

ンプの箇所数を含めて委

託する箇所、町で直営す

る箇所を今後検討する。

**賛成全員・可決**

### 工事委託に関する変更協定の締結

○協定名

浪打浜排水区雨水ポンプ場の災害復旧事業に係る建設工事委託に関する協定

○協定の相手方

日本下水道事業団

○変更後の協定金額

14億120万円  
(7580万円減額)

### 質疑

**色川晴夫議員** 工事が遅

れ気味と聞いたが、年度内に終了するのはか。

**水道事業所長** 現在駆体

の型枠撤去等を行い、埋め戻しをしながら機械電

気設備工事に着手し、年

度内に完了予定である。

また、その浪打浜雨水管

渠築造工事は田町付近の工事なども含めて、年度

内までには完了予定。

**高橋幸彦議員**

減額した金額はどうなるのか。

**水道事業所長** 災害復旧

事業なので歳入として事業確定した分の受け入れになる。

**賛成全員・可決**

### 工事請負契約の締結

○工事名

町道三浦線避難道路整備工事

○契約の相手方

株式会社阿部土木

○契約金額

1億2150万円

○工期

平成30年3月30日  
(平成30年度繰越予定)

**賛成全員・可決**

### 工事請負契約の変更

○契約金額

5億4000万円

○工期

平成30年10月31日

**賛成全員・可決**

### 工事請負契約の締結

○工事名

松島町公共下水道幹線汚水管渠移設工事

○契約の相手方

中鉢建設株式会社  
東北支店

○変更後の契約金額

5147万円  
(251万円減額)

**賛成全員・可決**

### 議員提案

東日本大震災復興対策特別委員会

設置に関する決議

### 《趣旨》

震災に係る復興状況の調査及び復興対策に取り組むための特別委員会を引き続き設置した。

- 委員長 色川晴夫議員
- 副委員長 緑山市朗議員

# 東日本大震災復興交付金(第19回配分)松島地区外下水道事業 小中学校に大型ディスプレイを整備

## 9億4,360万円増額補正

平成29年度

### 松島町一般会計補正予算

#### 一般会計補正予算

(第5号)

#### 主な内容

平成29年8月8日付けの人事院勧告に伴い給与の改定に係る人件費並びに平成29年12月1日付けで第19回配分交付可能額通知のあった東日本大震災復興交付金事業等について補正するものであり、主なものは次のとおりである。

- 社会保障・税番号制度システム整備経費
- 東日本大震災復興交付金第19回配分の基金積立
- 子ども医療対策費の増額
- 子育て支援事業費で施設型給付費補正
- 教育振興費で寄附金により児童・生徒の学習環境充実のためICT環境整備

議案審議

#### 質疑

**杉原 崇議員** 町外の民間保育所、私立幼稚園の利用者は何人か。また理由は。

**町民福祉課長** 民間保育所に1名、私立幼稚園は4名。理由として、仙台の事業所内に保育所があることや幼稚園が保護者の通勤途中にあることなどである。

**杉原 崇議員** 発達障害支援モデル事業の現況は。  
**町民福祉課長** 保育士や幼稚園教諭が、発達に気になる子どもを遊ばせる実地研修などで保育士を育てる事業である。現在、8人の子どもが通っている。

**櫻井 靖議員** LTE機能付パソコンをどのように活用させるのか。  
**教育課長** 教室でインターネットがつかないことから授業で使えるよ

うにし、屋外で安心・安全メールが配信できるようにした。

**菅野良雄議員** 寄附金で、小中学校にディスプレイを購入するが、当初から計上すべきでは。  
**教育課長** 整備を進めているが不十分である。学校側の要望もあり、寄附者の意向を踏まえ今回の整備となった。

**菅野良雄議員** 職員の健康管理について議会審査意見の中で精神的ケア対策を出しているが庁舎内の検討は。  
**総務課長** 仕事の原因ばかりでなく、家庭の事情も重なり来れない者もある。大事な戦力であり家庭訪問もしている。衛生委員会や産業医から医学的見地より意見をもらっている。また過去の例を参考にし、個人情報に十分配慮し対応している。

**赤間幸夫議員** 子ども医療対策費の当初見込みと実績の差は。  
**町民福祉課長** 当初は、1660件・350万円見込んでいたが、実績は1740件・388万円となった。

**色川晴夫議員** 毎年のように補正予算で時間外手当が計上されている。今回もかなりの金額だが減らす工夫はしているのか。  
**総務課長** 1週間に1回残業ゼロの日を決めている。また、残業を減らすために仕事の効率化を図る努力をしている。しかし、今年は11月で4人の職員が病気等で休んだこともあり、その影響が生じた。各課長を中心に職員の心のケアにも取り組んでいる。

**色川晴夫議員** 東日本大震災の復興交付金は今回が19回目だが今後の申請計画は。  
**企画調整課長** 対象は全46事業、事業費全体で245億円である。そのうち配分済みが230億円であり、今後の申請予定は年3回ペースで32年ま



授業の様子

**今野 章議員** 公民館職員の中途退職により、職員不足の状態となつている。大事な事業の一つである生涯学習の仕事がおろそかになるのではないかと。生涯学習について軽視しているのではないかと。

**教育長** 確かに職員が3人から2人に減つたが、仕事が滞らないように教育委員会としても対応している。

**町長** 指定管理者のことも考慮に入れながら、新年度に向けて、職員の配置を総体的に検討しているところである。公民館長に民間人の起用もある。

賛成全員・可決

### 国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)

#### 主な内容

人事院勧告に伴つた給与の改定に係る人件費を補正するもの、また、介護納付金の納付額が確定した事に伴い補正するもの。

賛成全員・可決

### 介護保険特別会計補正予算 (第3号)

#### 主な内容

人事院勧告に伴う給与の改定に係る人件費を補正するもの、また、総合事業に係るケアマネジメント費および審査及び審査支払手数料を増額するもの。

また、平成28年度塩釜地区で介護認定審査事業負担金の確定による精査金を補正し、一般会計に繰り出しするもの。

## 質疑

#### 今野 章議員

歳入が、地域支援事業に関し国・県支出金250万円余りが減額になつているが、その理由は。

**健康長寿課長** 7月末に退職した保健師1名の分である。

#### 今野 章議員

同事業について1名人員不足になつて大丈夫なのか。

**健康長寿課長** 職員みんな協力して対応している。

賛成全員・可決



### 介護サービス事業特別会計補正予算 (第1号)

#### 主な内容

事業利用者の増加に伴い、要支援認定者に係るサービス計画及び総合事業者対象者に係るケアマネジメント等の経費として介護予防支援事業業務委託料を増額するもの。

賛成全員・可決

### 観瀾亭等特別会計補正予算 (第3号)

#### 主な内容

人事院勧告に伴う給与の改定に係る人件費を補正するもの。

賛成全員・可決

### 下水道事業特別会計補正予算 (第3号)

#### 主な内容

人事院勧告に伴う給与の改定に係る人件費の補正及び公共下水道幹線汚水管渠移設工事の確定に伴い補正するもの。

賛成全員・可決

### 水道事業会計補正予算 (第2号)

#### 主な内容

人事院勧告に伴う給与の改定に係る人件費を補正し、水道事業の総額を5億8318万2千円とするもの。

賛成全員・可決

## 専決処分

### 専決処分・平成29年度松島町一般会計補正予算 (第4号)

#### 主な内容

平成29年9月28日の衆議院解散により、緊急を余儀なくされたことに伴う、選挙投・開票経費及び投票所入場券等の準備諸経費を専決したもの。

## 質疑

#### 今野 章議員

高齢者あるいは障がい者のために投票所はバリアフリー化の工夫がされているか。

#### 選管局長

投票所の中で、唯一段差がありスロープ等が設置されていなかったところが、桜渡戸分館であったが、今回、初原投票所と統合されたことにより、段差のある投票所はなくなつている。

賛成全員・可決

## 人事

教育委員会委員 …… 同意

○ 瀬野尾 千恵氏 70歳(磯崎)

監査委員 …… 同意

○ 赤間 幸夫議員 62歳

(議会選出)

# 平成29年第4回松島町議会定例会 議案採決結果

全：賛成全員（可決・採択） 多：賛成多数（可決・採択） 否：賛成少数（否決・不採択）

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

※阿部幸夫議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議案名	議決 月日	採決 結果	杉原 崇	櫻井 靖	緑山 市朗	赤間 幸夫	高橋 利典	片山 正弘	澁谷 秀夫	今野 章	太齋 雅一	後藤 良郎	菅野 良雄	高橋 幸彦	色川 晴夫	阿部 幸夫	賛 成	反 対
議案第97号	専決処分承認を求めることについて(平成29年度松島町一般会計補正予算(第4号))	12月15日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第98号	松島町水産業共同利用施設設置条例の制定について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第99号	職員の給与に関する条例の一部改正について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第100号	松島町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第101号	和解の申立てについて	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第102号	指定管理者の指定について【B&G海洋センター及び町民グラウンド】	12月18日	多	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	11	2
議案第103号	工事委託に関する協定の締結について【磯崎第二雨水ポンプ場・高城浜雨水ポンプ場】	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第104号	工事委託に関する変更協定の締結について【浪打浜雨水ポンプ場】	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第105号	工事請負契約の締結について【町道三浦線避難道路整備工事】	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第106号	工事請負契約の締結について【長田排水区雨水管渠築造工事】	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第107号	工事請負契約の変更について【松島町公共下水道幹線汚水管渠移設工事】	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第108号	平成29年度松島町一般会計補正予算(第5号)について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第109号	平成29年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第110号	平成29年度松島町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第111号	平成29年度松島町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第112号	平成29年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第3号)について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第113号	平成29年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第114号	平成29年度松島町水道事業会計補正予算(第2号)について	12月18日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第115号	松島町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	12月15日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—
議案第116号	松島町監査委員の選任につき同意を求めることについて	12月18日	多				除斥											10	2
議員提案第7号	東日本大震災復興対策特別委員会設置に関する決議	12月20日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	—

採決表・組合議会

## 一部事務組合議会報告

### 塩釜地区消防事務組合議会

平成29年10月16日、平成29年度第3回塩釜地区消防事務組合議会定例会が開催された。

行政報告として、平成29年8月末までの火災発生件数は20件で、その内松島町は3件であった。救急出動件数は6008件で、その内松島町は654件であった。さらに、し尿及び浄化槽汚泥の搬入総量は4051トン。斎場の利用実績は908件であった。

平成28年度塩釜地区消防事務組合一般会計決算については、歳入決算額は2億2359万4727円、歳出決算額は19億8337万3121円で、歳入歳出差引額は4022万1606円となっている。歳入歳出差引額は全額を財政調整基金に繰り入れ、原案のとおり賛成全員で認定された。

平成28年度塩釜地区消防事務組合介護認定審査事業特別会計決算他2議案については、賛成全員で認定された。

れた。

平成29年度塩釜地区消防事務組合環境事業特別会計補正予算については、新斎場建設事業計画区域内にある民間土地を早急に購入することにより、事業の促進を図ろうとするもので、歳入歳出それぞれ4500万円を追加補正するものであり、賛成全員で可決された。

### 宮城東部衛生処理組合議会

平成29年10月18日、平成29年度第3回宮城東部衛生処理組合議会定例会が開催された。

行政報告として、ごみの搬入状況及びダイオキシン類の濃度測定、さらに焼却灰・排ガス中の放射性物質濃度及び埋立地浸出処理水・地下水・各種敷地空間放射線量の測定結果が基準値内もしくは不検出である旨の報告があった。

平成28年度宮城東部衛生処理組合会計歳入歳出決算について、歳入決算額は9億9057万7036円、

塩釜地区消防事務組合を被告として提訴された民事訴訟における代理人委託契約の着手金(300万円)に関する補正予算については、平成29年9月8日付で専決処分したものであり、賛成全員で承認された。

議員 高橋 利典  
議員 赤間 幸夫

歳出決算額は9億6853万9677円で、歳入歳出差引額は2203万7359円となり、そのうち財政調整基金に1200万円を繰り入れ、残額の1003万7359円は平成29年度に繰越されたものであり、賛成全員で認定された。

宮城東部衛生処理組合個人情報保護条例及び宮城東部衛生処理組合情報公開条例の一部を改正する条例は、賛成全員で可決された。

平成29年度宮城東部衛生処理組合会計補正予算については、賛成全員で可決された。

議員 後藤 良郎  
議員 今野 章

# 議会活動

- 10月17日 平成29年度宮城黒川地方町村議会委員長研修会  
・18日 研修内容「委員会の運営等について」他
- 11月7日 平成29年度江合・鳴瀬・吉田川水系改修促進期成同盟会知事要望会
- 11月7日 国道346号整備促進期成同盟会知事要望会
- 11月10日 自治振興セミナー
- 11月15日 研修内容「未来を創る地方分権改革」他  
宮城黒川地方町村議会表彰式・議員研修会  
研修内容「町村議会の活性化について」
- 11月20日 地方自治法70周年記念式典
- 12月11日 宮城県知事と町村議会正副議長との懇談会

その他として、幼稚園等の運動会、各小学校の学芸会・学習発表会に招かれ見学した。また、各常任委員会、議会運営委員会、特別委員会等会議が開催された。



宮城黒川地方町村議会委員長研修会



宮城黒川地方町村議会表彰式・議員研修会

# 視察来町

10月11日  
北海道利尻町議会  
防災の取り組みと震災からの復興について



北海道利尻町議会

11月2日  
長野県議会  
自由民主党県議団  
震災復興の状況について  
インバウンド等の取組について



長野県議会 自由民主党県議団

11月17日  
福島県鏡石町議会  
総務文教常任委員会  
防災センター設置及び管理運営について



福島県鏡石町議会 総務文教常任委員会

# トピックス

12月14日、松島第二小学校6年生22名が松島町議会議場を見学に来た。  
後日、見学した時の感想と写真がカラーにされたポスターが届け、議員控え室に掲示している。議員一同その出来映えに感心していた。



議場見学のお礼



松島第二小学校6年生

# 町民の声



おの でらひでとし  
小野寺秀俊さん  
(磯崎)

## 共に支え合う町づくり

震災後、縁があつて松島町に移り住み、今年で6年目を迎えます。地域活動をしてきた中で、五郎八姫物語のイベントでは、沢山の方々に支援していただき、あらためて「おかげさまで」・「支えられて」の言葉を実感しました。

私達が、普段何気なく着ている服も、デザイン、糸を作る、織る、包装、運搬、お店といろんな工程と人々の手を経て届きます。野菜や牡蠣も生産者の方が丹精込めて育てられるおかげで、私達が食せる。便利なスマホやパソコンも同じです。何らかの形で、人と人がつながっています。人間と書いて、人と人の間。人は一人では生きられません。子は親の後ろ姿をみて育つと言われてきました。変革の今の時代に全てではまるとは思いませんが、私たちは次世代を担う子供達に誇れる松島町を、そして共に支え合う姿を示していくことが必要ではないでしょうか。20年後には全人口の4割が高齢者との報道もされています。小さな事から構いません。シニアも含め私達地域住民が自分達には何ができるか、そして町議会議員は何ができるか各立場で考え、意見を交わす場を設け結果を示す。そんな仕組みづくりはどうでしょうか。

## 表彰



菅野良雄議員が多年にわたり地方自治の振興に貢献され、宮城県知事より文化の日の表彰を受けられました。また、多年にわたり監査委員として地方自治の振興にも貢献されたことから全国町村監査委員協議会長より表彰を受けられました。



高橋幸彦議員が多年にわたり地方自治の振興に貢献され、宮城県黒川地方町村議長会会長より表彰を受けられました。

## 次回3月の定例会は

# 3月2日

## 開催予定です。

### ぜひ、傍聴においで下さい。



まつしま議会だより編集風景

## 編集後記

今年、瑞巖寺落慶法要などがあり、松島町が全国的に注目される年となります。国内外から多くの観光客が訪れることでしょう。議会としても皆様と共に立っていきけるよう努力していきたいと考えております。

さて、新しい議会となつて初めての「議会だより」です。編集委員には新人、ベテラン、久しぶりの人と多彩なメンバーが集まりました。今までの「議会だより」の良いところを残しながら、町民の皆様親しんで読んでもらえるような広報紙を目指し、創意工夫してまいります。どうぞご期待下さい。

### 広報広聴常任委員会 広報分科会

会長 櫻井 靖  
委員 杉原 崇  
委員 緑山 市朗  
委員 瀧谷 秀夫  
委員 太齋 雅一  
委員 後藤 良郎  
委員 色川 晴夫